

けいざいせいかつ  
経済生活について

じょうず かけい ちよちく  
「上手な家計と貯蓄」

講座 6 けいざいせいかつ「経済生活について」  
演習 6 じょうず かけい ちよちく「上手な家計と貯蓄」

## はじめに 経済の話

わたしたちは毎日、生活をしています。

「お金」、「モノ」、「サービス」の流れのことを「経済」といいます。

お金も、モノも、サービスも、世の中の  
人々のあいだで、どんどん動きます。  
まるで流れているようです。

この、経済というしくみのなかで、わたしたちは、働いてお金を得て、モノやサービスを買って生活をしています。

### ◎考えてみましょう

あなたが、弁当屋さんとで弁当を買いました。はらったお金はどうなる？

### 考えるヒント

- 弁当の材料代

米、やさしい、さかな、肉、たまご、ちくわ、  
かまぼこ、のり、ごま、くだもの…  
調味料（塩、さとう、しょうゆ、ソース、  
ケチャップ、マヨネーズ、油、小麦粉）  
弁当ケース、わりばし、おしぼり、袋…

- 弁当屋で働く人の給料
- 弁当屋の店の家賃、電気代、水道代、ガス代、広告代 など
- 弁当屋のもうけ

# 1. お金の管理を学ぼう

## (1) 給料と生活費

毎日の生活には、お金がかかります。

自分の生活にかかるお金は、どうしたらよいでしょうか？

考えてみましょう。

生活にかかるお金（生活費）には、どんなものがあるでしょうか？

考えてみましょう。

- 食費
- 衣類代
- 美容代、理容代
- 医療費（病院、歯医者、薬）
- 家賃・電気代・ガス代・水道代・
- 勉強やお楽しみのための費用
- 交通費、ケータイの通信費
- その他

# 給料の使いかた

給料はよく考えてから使うようにしましょう。

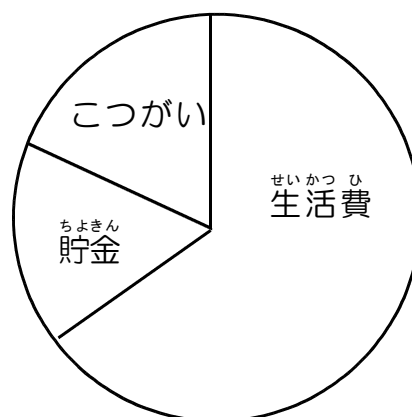
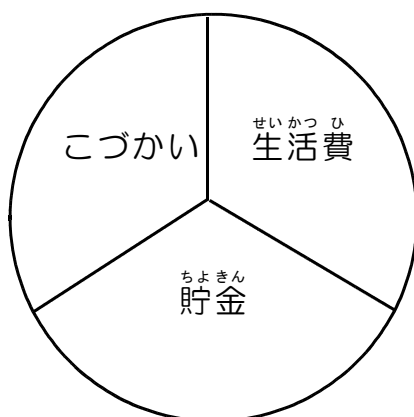
● 給料の使いみちを3つにわけて考えてみましょう。

1. 生活費

2. こづかい

3. 貯金

● 3つを、いくらといくらに、わけたらいいか、考えることが大切です。

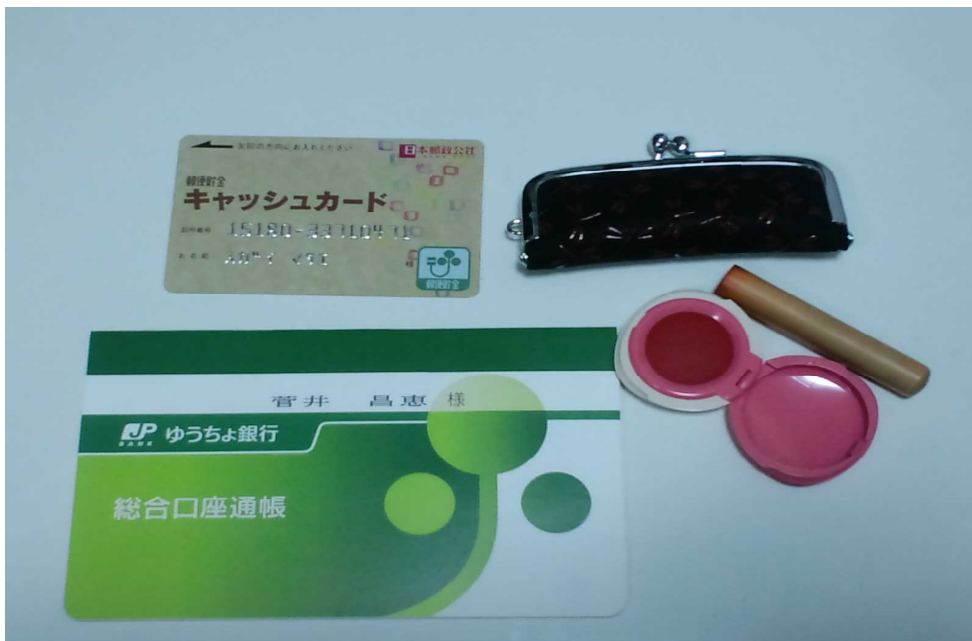


## (2) こづかいと貯金<sup>ちよきん</sup>

こづかいは、計画<sup>けいかく</sup>して使わないと、すぐ、足り<sup>た</sup>なくなってしまう。どうしてもほしいものがあるのに、お金<sup>かね</sup>が足り<sup>た</sup>ないときはどうしますか？

### 貯金<sup>ちよきん</sup>について

- 貯金<sup>ちよきん</sup>とは、郵便局<sup>ゆうびんきょく</sup>や銀行<sup>ぎんこう</sup>にお金<sup>かね</sup>を預<sup>あず</sup>けることです。
- 自分の口座<sup>じぶんこうざ</sup>をつくって貯金<sup>ちよきん</sup>（預金<sup>よきん</sup>）する → 手続き<sup>てつづ</sup>は郵便局<sup>ゆうびんきょく</sup>や銀行<sup>ぎんこう</sup>の窓口<sup>まどぐち</sup>



はんこ、通帳<sup>つうちょう</sup>、キャッシュカードは、人<sup>ひと</sup>に見せたり、わたしたりしないで大切にしまっておきます。

**ぜったいに人に教<sup>ひと</sup>えてはいけ<sup>おし</sup>ない！**

キャッシュカードの暗証番号<sup>あんしょうばんごう</sup>（あなただけの秘密<sup>ひみつ</sup>の番号<sup>ばんごう</sup>）

つうちょう (みほん)  
通帳 (見本)  
をひらくと・・・

↑ 通常貯金 (兼お借入明細) 7				
年月日	取扱店	お預り金額	お支払金額	現在高(貸付高)
01 22-11-01	1234	1.000 (通帳)		100.000
02 22-12-01	1234	1.000 (通帳)		101.000
03 23-01-01	1234	1.000 (通帳)		102.000
04 23-02-01	1234	1.000 (通帳)		103.000
05				
06				
07				
08				
09				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				

みほん  
見本

○現在高(貸付高)の金額に-(マイナス)がある場合は貸付高を表します。  
○通帳をATM(現金自動預払機)に挿入するときは、矢印の方向に挿入してください。

● 貯金について考えよう・・・貯金するのは、何のため？

貯金は、あまったお金を貯金することもあるし、  
計画的な貯金もあります。

利子がつきます

「いざ」というときのために貯金する

- ・旅行、大きな買い物
- ・新生活(家賃、家具、電化製品)
- ・結婚式、お葬式など
- ・病気、事故
- ・将来の大きな目的のため、老後のため

◎貯金は、生活のための心強いみかたです ●

### (3) 家計簿 (こづかい帳) をつける

収支 = 収入 (入るお金) と 支出 (出て行くお金) を考えましょう

- 収入・・・あなたのお金はどこから、いくら？
- 支出・・・必要なお金は、どのくらいかかる？

《こづかい》

《生活にかかるお金 (生活費) 》

### 家計簿 (こづかい帳) の書き方

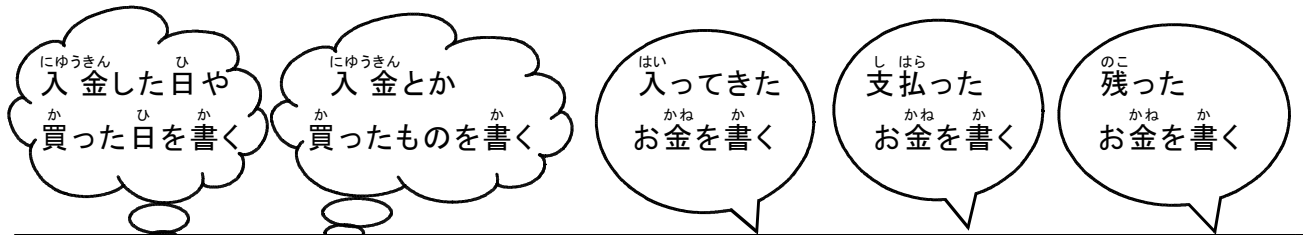


- 入金した日や買った日を書く
- 入金とか買ったものを書く
- 入ってきたお金を書く
- 支払ったお金を書く
- 残ったお金を書く

月	日	摘要	収入金額	支出金額	差引残高
1	25	入金(給料)	10,000		10,000
	26	缶コーヒー		120	9,880
	"	シュークリーム		150	9,730

じっしゅう へいせい ねん がつ か けい ぼ ちよう  
**実習1 平成24年2月の「家計簿（こづかい帳）」をつけてみよう**

「家計簿（こづかい帳）」を、あなたは、どう呼びたいですか？



つき 月	ひ 日	てき 摘	よう 要	しゅうにゆうきん がく 収入金額	ししゅつきん がく 支出金額	さしひきざんだか 差引残高

きらく  
**気楽にいこう！** 😊

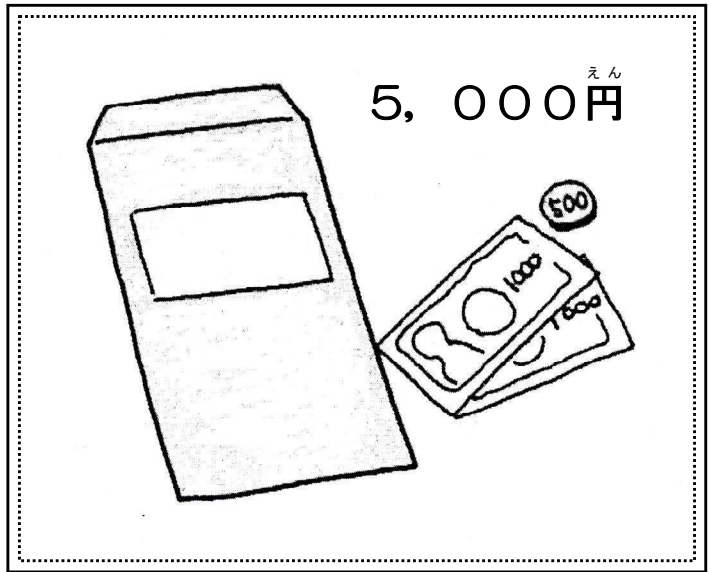
- 計算は電卓やケータイがしてくれる
- 何に使ったかを書くだけでよい

レシートがあると便利  
 ※ 買いものしたら、  
 レシートをもらいましょう！



じっしゅう じっしゅう し しゅつ かね かねが  
実習2 支出するお金を考えて、こづかいの、しわけをしてみよう

しはら かね つか かね  
支払うお金、使うお金  
の事です。



1か月に、お<sup>かね</sup>金が5,000<sup>えん</sup>円あったとします。

なに つか かねが  
◎何に使うか考えてみましょう



きん がく  
◎金額は、いくらにしますか？

えん  
円



えん  
円



えん  
円



えん  
円



えん  
円

◎しわけをしたら、お<sup>かね</sup>金をふうとうに<sup>い</sup>入れておくのも、よい<sup>ほうほう</sup>方法です。

## 2. 大事なお金を上手に使える人になろう

(1) お金を上手に使える人は、どんな人？ (①～④の4つ)

計算がにがて でも だいじょうぶ

- ① お金を上手に使える人は、「だいたい、どれくらい」がつかめる人
- ② お金を上手に使える人は、自分も人も大事にする人
- ③ お金を上手に使える人は、使えるお金で生活できる人
- ④ お金を上手に使える人は、見えないお金の注意ができる人

### ■ 「だいたい、どれくらい」をつかむための実習

※計算は、電卓・ケータイがしてくれる

ペットボトル 150円

1日1本買うと・・・

1か月  $150円 \times 30日 = 4,500円$

### ■ お金の貸し借りはしない

振り込めサギ

にも、ご用心！

友だちとのお金の貸し借りは、しないようにしましょう。

借りても約束の日に返せなかったり、貸したお金を返してもらえなかったりすることがあるからです。

仲がよかった友だちも、お金の貸し借りがもとで、けんかになってしまうことがあります。

■<sup>あま</sup>甘いゆうわくにのらないように！

<sup>まち</sup>町をあるいていて、<sup>こえ</sup>声をかけられたり、<sup>でんわ</sup>電話でさそわれたりして、  
<sup>たか</sup>高いものを<sup>う</sup>売りつけられてしまうことがあります。  
うっかり<sup>けいやく</sup>契約して、200万円も<sup>まんえん</sup>ローンを<sup>かえ</sup>くんで、返せなくなり、  
<sup>たいへん</sup>大変なことになってしまった<sup>ひと</sup>人もいます。

■<sup>か</sup>つつい、買いたくなる そのあなた、  
こんな<sup>てぐち</sup>手口にひっかかってはいませんか？

「<sup>やす</sup>安くなっています！」  
「<sup>とく</sup>ぜったいお得！」

「<sup>いま</sup>今だけ！」  
「<sup>き かんげんてい</sup>期間限定」

「<sup>こ</sup>あと〇〇個だけ」  
「<sup>せんちやく めいさま</sup>先着〇〇名様かぎり」  
「<sup>こ</sup>おひとり〇〇個まで」

できるできる！！

◎<sup>いらないものは、ことわる</sup>ことわることができる

◎<sup>とも</sup>友だちがもっていても、<sup>かね</sup>お金がなければ、<sup>がまん</sup>がまんでできる

◎<sup>まち</sup>町で知らない<sup>ひと</sup>人がさそってきても、<sup>し</sup>知らんぷりができる

◎<sup>か</sup>買いたいものを、<sup>らいげつ</sup>来月まで、<sup>のばす</sup>のばすことができる

## ■見えないお金に注意しましょう

チャージして使うカード（PASPY、ICOCA など）や「クレジットカード」「おさいふケータイ」は、見えないお金です。

- 使うときには、お金がへったのは見えないから、いつのまにか、たくさんのお金を使ってしまうことになります！

## ■ケータイに注意しましょう

ケータイは、とても便利ですが、トラブルの危険性があります。

- ケータイを使いすぎたり、マナーいはんをまねくことがあります。
- 友だちのメールアドレスなどが、もれてしまうことがあります。
- 使い方によって、高額な料金になってしまいます（音楽のダウンロード）

## ■消費者金融（サラ金）にも注意しましょう

お金のトラブルで、いちばん多いのは「多重債務」です。

たくさんのお金などから、借りてしまうこと

- 借りたお金が返せなくなる → サラ金で借りると、利子が高いので借りたお金よりも返すお金が、ものすごく増える → 返せなくなります。
- 人に名義（名前）を、使われてしまうことがあります。

人に貯金通帳をわたしたり、

ケータイをあずけたりしては、ダメ！

(2) 困ったときには、相談することが大切

◎お金のことで困ったら、家族や、働いているところの上司や、先生たちにならず相談しましょう。

◎お金の管理が1人ではむずかしいとき「かけはし」が利用できます。

「かけはし」について ※パンフレットがあります

◎社協(広島市社会福祉協議会、広島県社会福祉協議会)がおこないます。

◎福祉サービスの利用支援、生活支援、日常的な金銭管理サービスがあります。

・ホームヘルパーにきてほしい→手続きのお手伝いをします

・お金の支払いでいつも迷ってしまう→生活支援員がお手伝いに行きます

・通帳などの管理が心配→安全な場所にお預かりします

◎利用するときは、社協と契約をします。

よく考えよう！ お金は大事！

相談しよう、そうしよう！！

